

2019 年度 都立府中東高校 BOXING部

●昨年度

新年度がスタートしました。昨年度も星野千梨菜が全日本女子ボクシング選手権大会で2年連続準優勝、(一社)日本ボクシング連盟女子ジュニアの日本ランキングで第1位にランクインと活躍を見せました。さらに星野佳亜奈も全国大会進出、日本ランクインを果たし、男子も天野亮太が東京都A代表で関東選抜に出場するなど星野千梨菜以外の部員にも活躍が見られました。今年度も関東大会、全国大会への出場、入賞を目指し、校との練習を多く取り入れ、スキルアップを図りたいと思います。

●新年度スタート

新年度第1弾のご報告は東京都と秋田県の高등학교ボクシング定期戦です。昨年度は本校を会場に行い、星野千梨菜が出場しましたが、今年は秋田県、野球部の夏の甲子園出場、準優勝で話題になった県立金足農業高等学校を会場に行われました。この定期戦は毎年会場を東京、秋田と交互に行き来して行っており、今年で65回目を迎え、世界チャンピオンになった選手も輩出している伝統のある大会です。当日も秋田県立金足農業高校ボクシング部OBで後にWBC世界スーパーフェザー級チャンピオンとなった三浦隆司氏が会場にお越しでした。

さて、今年度の同大会には本校から新2年の吉野颯太と山中千聖がマスボクシングで出場しました。



元WBC世界スーパーフェザー級チャンピオン
三浦隆司氏



●4.6~7 第65回 東京都・秋田県高等学校ボクシング定期戦

出場:吉野颯太、山中千聖

結果:マスボクシングのため勝敗は付きません

吉野も山中もマスボクシングのため勝敗は付きませんでしたが、今後の試合出場を見据えて秋田に連れて行きました。(※飛行機代・宿泊費等は東京都ボクシング連盟が支出して下さったため、保護者負担はありませんでした。)東京都代表として移動し、アップをしたり、宿泊したりするだけで大会遠征の経験の一つとなります。大会前には東京都代表選手だけでリングに上がりましたが、そのアップの際もマスとはいえ、試合と同じ緊張感がありました。またユニフォームを着て実際にアナウンスを受けリングインし、ゴングでマスを開始しましたが、吉野も山中もいつも遠征で行っているマスとは違う雰囲気を感じたようです。いい経験となったのではないのでしょうか。二人は関東選考から出場していきますが、秋田に行き得た経験を、今後も練習に活かしてほしいと思います。大会は東京都の4勝0敗で東京都が勝ちました。



秋 田 県 ボ ク シ ン グ 連 盟 の 皆 様 、 選 手 団 の 皆 さ ん
あ り が と う ご ざ い ま し た ！